

日本政策金融公庫 大阪広域営業推進室との連携スキームについて

1. 連携の目的

一般社団法人融資コンサルタント協会と日本政策金融公庫 大阪広域営業推進室は、中小企業や創業者の資金調達支援の質を高め、より円滑な融資実行につなげることを目的として連携を開始しました。

この連携により、協会の正会員である融資コンサルタントが、創業・資金調達支援の現場で直面する「公庫担当者との接点不足」や「支店間の紹介の難しさ」などの課題を解消し、公庫とのスムーズな連携を通じて、事業者にとって最適な資金調達の実現を目指します。

2. スキームの流れ

- (1) 会員が支援している事業者や創業者から融資相談を受ける
- (2) 必要書類(創業計画書、資金繰り表など)を整える
- (3) 日本政策金融公庫 大阪広域営業推進室へ「一般社団法人融資コンサルタント協会正会員」と名乗った上で、紹介(メール・電話など)
- (4) 大阪広域営業推進室がワンストップで事前相談・書類確認を実施
- (5) 支援先の所在地に応じた適切な支店へ引継ぎ・調整
- (6) 支店担当者による面談・融資審査

3. スキーム図

【1】事業者・創業者

↓ ※融資や資金調達について相談

【2】融資コンサルタント協会 正会員(会員)

↓ ※状況をヒアリングし、必要書類を整備

↓ ※「大阪広域営業推進室」に相談内容を紹介・連携

【3】日本政策金融公庫 大阪広域営業推進室

↓ ※申込前相談・書類内容確認・計画書ブラッシュアップ

↓ ※支店選定と引継ぎ

【4】該当エリアの公庫支店(全国対応)

↓ ※事業者との面談・審査対応・融資決定

【5】融資実行(支店)

4. 一般社団法人融資コンサルタント協会と日本政策金融公庫 大阪広域営業推進室の連携によって得られる双方のメリット

項目	FCA 正会員のメリット	公庫のメリット
公庫とのパイプ形成	各支店に直接コネクションがなくても、公庫と連携可能に	新規顧客(融資希望者)との接点が増える
申込前の段階から相談可能	事前相談や書類案内をスムーズに依頼できる	質の高い相談・申込案件が集まりやすくなる
全国対応が可能	支店所在地に関係なく、全国どこでも公庫につながられる	地域にとらわれない広域対応の実績を積める
事業計画書のブラッシュアップ支援	支援先企業の審査通過率が上がる可能性が高まる	より完成度の高い事業計画が集まることで審査負担軽減
紹介対応の負担軽減	どの支店の誰を紹介すればよいか悩まなくて済む	支店との調整・引継ぎを一元管理できる
顧客満足度の向上	「公庫の担当者を紹介してくれた」という信頼感につながる	支援者(コンサルタント)経由で信頼性のある顧客が集まる
士業ネットワークの活用	他士業と差別化できる強みになる(顧客への提案力強化)	士業ネットワーク経由で広報・認知が増える
公庫の最新情報入手	公庫の制度変更や審査の傾向などを早期にキャッチできる	協会を通じて事業者への情報の伝達・浸透がスムーズになる
相談・申込の一元化	担当支店への連携までワンストップで完了	現場支店の業務を軽減しながら、対応品質を保持